



# CA ARCserve r12.5 シリーズ

## 主な新機能

CA ARCserve Backup は、集中管理機能による包括的データ保護を提供し、IT 部門がコストを掛けずに少ない労力でより多くのタスクを行いながら、データ損失のリスクを最少化できるよう考慮された高度な機能を提供します。この高性能ソリューションは、革新的なディスク/テープ・バックアップ機能と最新技術を融合し、物理・仮想両環境での効率的バックアップ機能と、強力な統合化アンチウイルス/暗号化ツールをサポートしており、現在の市場において最も安全なバックアップ・ソリューションのひとつとなっています。

### CA ARCserve Backup r12.5

#### 1. データ・デデュプリケーション

データの重複排除により、重要なデータを保護しながらストレージをさらに有効活用できます。同一のディスクサイズをより長期的に活用できるようになり、ディスクベース・バックアップの経済効率を高めることにつながります。

#### 2. 仮想環境の拡張サポート

##### (Windows Server 2008 Hyper-V、VMware VCB)

非常にシンプルかつ操作性の高い管理手法で、全体のバックアップ運用プロセスに Windows Server 2008 Hyper-V と VMware 環境を統合できます。イメージレベルのバックアップからファイルレベルのリストアも簡単に実行できるようになります。

#### 3. ユーザプロファイルによるアクセス・コントロールと監査

役割に応じた権限を持つユーザを設定し、権限の無いユーザによる不正な操作を防止できます。監査機能には、特定の CA ARCserve Backup ユーザによって実行された操作の詳細が提供され、どのユーザが何を実行したかを確実に追跡できます。

#### 4. パスワード管理

バックアップの実行時点で、暗号化/セッションパスワードを CA ARCserve Backup データベースに格納することができます。この機能により、リカバリ実施の為にパスワード管理が容易となり、信頼性を向上させることにつながります。

#### 5. RMAN ベースの Oracle Backup Agent の提供

保護対象を 64 ビット Oracle データベースにまで拡張できることに加え、CA ARCserve Backup の GUI から RMAN ベースのバックアップとリカバリモードを実行することができます。RMAN ベースのバックアップは、Oracle データオブジェクトに対して、きめの細かいバックアップとリストアを提供します。

#### 6. SRM レポート付きダッシュボード

Storage Resource Management (SRM) レポート付きダッシュボードにより、バックアップ環境上での、最も失敗の多いノード、バックアップされたデータの場所、保護対象サーバのボリュームやディスク使用量、メモリ、CPU など、様々な情報を一元的に参照できます。